

垂水区医療介護関係者の研修

専門職の自己覚知！その1

～価値観を大切にしたACPのために～

ACPでは「医療エビデンス」と「患者・家族の価値観」を尊重した意思決定支援が求められます。その鍵となるのが、専門職自身の“自己覚知”です。無意識に自分の価値傾向が援助場面に影響を及ぼすからです。しかし、自分の価値観を振り返る機会は多くありません。

今回は、理論と講師の体験談、そしてワークを通して、“無意識の自分”に気づくプロセスを体験的に学びます。

日時：2026年 **2月26日**(木)15:00～16:45

内容：講演会 & グループワーク

会場：垂水区医師会館 2階大会議室

対象者：医療・介護・福祉関係者

定員：40名 参加費：無料

申込締切り：2月20日(金)



第1部 講演

・講演

講師：**木村 和弘 氏**

神戸学院大学 非常勤講師
甲南女子大学 非常勤講師
NPO法人エナガの会副代表

テーマ：自己覚知の定義から、自己覚知の方法 体験も通して

第2部 グループワーク

①価値観カードゲーム体験

「私のこれから 価値観シートを使ったカードゲームで自分を知ろう」

②グループワーク

内容：・自己覚知・気づきの共有やフィードバック
・業務・支援へのフィードバック

申込サイト：下記で検索 ・ 右記2次元コードより

専門職の自己覚知



注意事項：会場は駐車台数25台限定です(駐車番号1～25) 会場には出来る限り公共交通機関でお越し下さい

主催：垂水区医師会・垂水区医療介護サポートセンター

協力：NPO法人エナガの会 NPO法人エナガの会案内：研修後交流会を開催します(自由参加)

問合せ：垂水区医療介護サポートセンター TEL:078-785-1166